

平成29年度行政評価 事務事業評価シート(平成28年度実績)

事務事業コード	030101030	予算コード	01014400	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B
事務事業名	戦没者援護事業			正規職員数	0.22	国庫支出金	0	有効性	C
担当課	障害福祉総務課			嘱託職員数	0	府支出金	87	効率性	
根拠法令等	法定受託事務			臨時職員数	0.1	市債	0		
	■法律・政令・省令			歳出(千円)		その他	0	妥当性	A
	戦没者等の遺族に対する特別弔慰金支給法 他			人件費総額	1,965	一般財源	2,469		
						減価償却費	0	受益者負担	該当なし
						事業費	591		
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円)	2,556	緊急性	D	事務事業実施内容	
実施手法	市直営			市民1人当たりコスト(円)	25				
対象	活動指標			H28実績		公的関与	B	戦没者追悼式は、例年通り10月に開催。戦没者・戦傷病者援護事務に関しては、請求期限が時効を迎えるものがあり請求指導の件数が増加。遺族会の支援についても例年通り理事会開催のサポート及び活動補助を実施。	
不特定の市民	対象数			戦没者追悼式	1.0	実施主体・委託化			
戦没者追悼式は市民全般に、戦没者・戦傷病者援護事務は施策対象者				戦没者・戦傷病者援護制度申請経由事務	49.0		B		
事業の内容						A			
戦没者援護事業として以下の業務を行っている。							C		
①市主催の戦没者追悼式（例年10月実施：泉の森レブションホール（平成22年度までは小ホール））				成果指標	H28実績	透明性			
②恩給等申請経由事務（国の法律により事業量が増加する。平成27年度は特別弔慰金の申請受付（約700件））				戦没者追悼式参列者	87.0		財政健全化計画		
③その他遺家族の援護事務				戦没者・戦傷病者援護制度申請受付等事務（特別弔慰金含む）	49.0	該当なし			
④遺族会理事会開催関係事務							財政健全化の取組		
						該当なし			
事業の目的				コスト指標	H28実績		改革改善プラン達成度		
戦没者の御霊を追悼し、平和の大切さを啓発する。				戦没者追悼式参列者1人当たり経費	8,717.0	該当なし			
戦没者遺族・戦傷病者援護事務（恩給・給付金・弔慰金等の申請事務等）による福祉の向上。				戦没者・戦傷病者援護制度申請等事務1件あたりの人件費	28,071.0				